



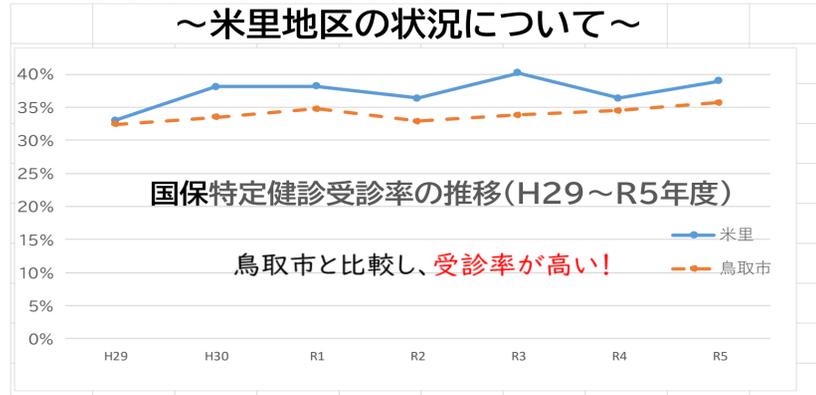
暑さ寒さも彼岸まで。ようやく桜も開花し、いよいよ春本番を迎えます。
年度末の自治会決算総会も3月23日に終わりました。その結果について詳しくは次号でお知らせします。

あなたの生活習慣は？

2月10日、市社会福祉協議会が呼びかけ、関係機関と米里地区の社会福祉協議会をはじめとする関係団体の代表による意見交換会が開催されました。「米里地区で安心して暮らしていくために」をテーマに公民館活動やサロンなどの地域活動、防災・災害時の備えなどについて意見が交わされました。

その中で、鳥取東保健センターより特定健診等の結果から米里地区の状況について情報提供がありました。その中でいくつか特徴的な指摘がありました。

生活習慣を今一度見直しませんか？



R5年度の健診状況とアンケート結果より

・高血圧、高血糖は鳥取市よりも有所見者が多く、特に女性の占める割合が高い。
⇒生活習慣病(肥満・高血圧・高血糖・高脂血症)の保有数が多いと、**脳血管疾患や心疾患の発症リスクが高くなります。**

鳥取市と比較し、早食いの人や睡眠不足の人は少ない。
しかし、その中でも
・朝食を欠食する人や、就寝前に食事をする人が多い。
・毎日間食、飲酒をする人が多い。
・運動習慣がない人が多い。
→**食事、運動ともに生活習慣の見直しが必要です。**



連絡先：鳥取市 健康づくり推進課鳥取東保健センター 0857-30-8659



これまでの「よねさとづくり通信」がご覧いただけます。

6年生と地域の人があい

3月6日、小学校6年生と地域の皆さんとの交流会がありました。書道、英語、バスケットの指導、読み聞かせなど6年生に関わってくださった皆さんにも参加を呼び掛けたところ、「6年生のためなら喜んで!」と、15名の参加がありました。

グループに分かれて米里かるた取りをしましたが、6年生には誰一人かいませんでした。参加された前自治会長の渡邊勘治郎さんは、今もかるた取りが続いているのを目の当たりにされて、帰り道「作った甲斐があったなあ。」と感慨深そうにおっしゃっていました。

子どもは地域の宝です。これからもこうした児童と地域の人たちのふれあいの機会がありましたらお知らせしますので、ご参加をお願いします。
(地域学校協働活動推進員 福田千鶴子)



ご存じですか？ 盲ろう者支援センター

昨年末、雲山南団地内に鳥取県盲ろう者支援東部センターが開設されました。空き家となっていた民家です。自立生活や社会参加をサポートする施設ですが、見えにくさや聞こえにくさで不便を感じておられる方は気軽に相談してみてください。
(所在地：雲山562 電話：30-8980)



町内会だより ～西大路～

西大路では市道中大路雲山線の道路改良工事が進められ、安心して通行できる歩道の整備が図られています。一方、雪が積もれば率先して歩道の除雪に尽力いただいている方々や毎朝登校する児童を見守る交通安全指導員の田中隆文さんの存在は児童にとって、そして地域にとって安心の拠り所です。このように児童や地域住民の安全を守り、安心して暮らせる地域づくりがソフト・ハード両面から進められ充実が図られています。

歩道設置は、平成2年から米里地区自治会を通じて要望してきた後、工事が進められ、その間にも地元地権者の理解と協力、西大路共同作業場などの改築に加え、西大路公民館の移築が進められるなど、西大路に住む方々の英知と協力のもと、全体計画237mのうち115mが完成しました。

西大路では、4月から新1年生2名を加え小学生が合計3名になります。次代を担う子どもたちのためにも、そして地元住民のためにも「安心して通行できる歩道の整備」が早期に完成することを切に願います。また、これまで児童を見守っていただいた田中さんは令和7年3月に2年の任期を終えました。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。
(西大路自治会長 山根忠幸)



児童を見守る田中さん



歩道設置後

「鳥取マラソン」応援しました

3月16日に開催された鳥取マラソン。給水・トイレのポイントとなるJA邑美支店前244号地点で、第5関門となりました。

あいにく冷たい雨が降る中でしたが、地元ボランティアも16名が参加、ドリンクを渡しながらかつやくしてくるランナーに応援の声をかけました。特に、山根体育会長をはじめ、地元のランナーを見つくと、ひととき大きな声援が送られました。選手の皆さん、お疲れ様でした。

来年はぜひ、ランナーとして、それは難しくてもボランティアと一緒に盛り上げませんか？

